

令和4年4月4日

委員各位

公益社団法人 日本材料学会
疲労部門委員会
委員長 小茂鳥 潤

第349回(公開)疲労部門委員会開催ご通知

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、標記部門委員会を下記の要領で開催致しますので、お繰り合わせの上、ご出席下さいますようお願い申し上げます。勝手ながら準備の都合上、来る 5月15日(日)までに E-mail(アドレス: secfatigue@fatigue.jsms.jp)にて、出欠のご回示をお願い致します。

なお、新型コロナウイルス感染拡大状況を鑑み、**現地対面+オンライン(Webexを予定)のハイブリッド開催**といたします。ご回答の際、ご出席の場合は参加形態を合わせてご連絡ください。

なお、本委員会は日本材料学会第71期通常総会・学術講演会の併設行事のため、**事前参加登録が必要**となります。事前参加登録の締切は 5月6日(金)となっておりますのでご注意ください。

敬具

記

日時 2022年5月29日(日) 13:00~17:00

場所 現地対面+オンライン(Webexを予定)

[現地対面] 大阪科学技術センター 404号室

〒550-0004 大阪市西区靱本町1丁目8-4

現地対面アクセス

・Osaka Metro 四つ橋線本町駅下車 徒歩5分

・Osaka Metro 御堂筋線本町駅下車 徒歩8分

ビジネスミーティング (13:00~13:30)

1. 前回議事録承認の件
2. 委員・幹事等について
3. 令和3年度(2021年度)決算および令和4年度(2022年度)予算について
4. 出版事業について
5. 国際会議FATIGUE2022について
6. 第35回疲労シンポジウムについて
7. 2022年度の部門委員会事業について
8. 疲労設計講習会企画小委員会について
9. 金属材料疲労信頼性データ集積評価委員会について
10. 国際・国内規格対応委員会について
11. 分科会活動について
12. その他

令和3年度疲労部門委員会部門賞(論文賞)贈呈式 (13:30~13:45)

研究討論会 (14:00~17:00)

テーマ: 「積層造形技術と疲労特性」

- (14:00~14:45) 人工欠陥溶性材を利用した積層造形 Ti-6Al-4V の疲労限度予測手法の提案
岐阜大学 ○植松 美彦 氏
- (14:45~15:30) 積層造形体 In718 合金の機械的特性に及ぼす熱処理の影響
株式会社 NTT データザムテクノロジーズ ○蘇亜拉図 氏
- (15:30~15:45) 休憩
- (15:45~16:30) Ti-6Al-4V 合金 SLM 材の極短時間処理による性能改善
京都工芸繊維大学 ○森田 辰郎 氏
- (16:30~17:00) 総合討論

※ オンラインで配信する動画の録画・撮影はご遠慮ください。

※ 担当者から配信した URL やパスワードを他の方に転送されないようお願い申し上げます。

<現地対面 アクセス>

大阪科学技術センター 404 号室

